

令和6年度 指定管理者モニタリング結果及び評価シート

評価期間 令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日

施設状況

| | | | |
|------------|--|---------|----------------------|
| 施設名称 | ふじみ野市立子育てふれあい広場 | 所管課 | こども・元気健康部子育て支援課 |
| 指定管理者名 | 株式会社 明日香 | 施設分類 | 子育て支援施設 |
| 指定期間 | 令和4年4月1日 ~ 令和9年3月31日 | 利用料金制導入 | 一部利用料金制（利用料金及び指定管理料） |
| 導入年月日 | 平成18年9月1日 | 指定回数 | 1回 |
| 施設設置目的 | 子育てふれあい広場は、乳幼児を子育て中の家庭に交流の場を提供するとともに、子育てに関する情報の提供、助言及び乳幼児の一時預かりの実施など、子育て家庭に対する総合的な支援を行うことにより、地域における子育て支援基盤を形成し、誰もが安心して子育てができるまちの実現をめざし設置。 | | |
| 施設概要 | 【所在地】ふじみ野市霞ヶ丘1丁目2番7号「ふじみ野市サービスセンター内」1階 【専用面積】295.88㎡ 【施設内概要】①一時預かり室80.97㎡ ②つどいの広場107.71㎡ ③事務室17.35㎡ ④幼児用便所18.24㎡ ⑤調理(乳)室4.38㎡ ⑥授乳室5.26㎡ ⑦休憩・更衣室10.75㎡ ⑧前室51.22㎡ | | |
| 管理運営の基本方針 | ①子育てふれあい広場の設置目的に照らし適切な管理運営を行う。②公の施設であることを念頭に置いて、公平な運営に努める。③利用者の意見を反映する。④個人情報保護を徹底する。⑤苦情解決体制を取り、サービス向上に努める。⑥効率的な管理運営に努める。⑦管理責任者及び火元責任者を配置し、安全で安心な運営体制のもと、施設を運営する。⑧従事者の研修を行い資質向上に努める。⑨健康診断を実施するなど、職員の健康管理に努める。⑩安全管理に配慮し、火災、損傷を防止することで、財産の保全を図るとともに利用者及び事業従事者の安全確保に努める。⑪衛生管理に配慮し、快適な状態の保持に努める。⑫火事、事故等の緊急事態に備え、防災計画を定め避難、救出等の訓練を定期的実施する。 | | |
| 指定管理者の主な業務 | ①ふれあい広場の維持管理 ②子育て家庭に対する交流の場の提供 ③子育てに関する情報の提供 ④子育てに関する相談業務 ⑤子育て及び子育て支援に関する講習の実施 ⑥関係機関との連携 ⑦子育て家庭の支援に関する乳幼児の一時預かり | | |

評価項目

- 【評価基準】
- 5：指定管理者のノウハウや努力等により、要求水準を大きく上回っている場合
 - 4：要求水準を上回っている場合
 - 3：要求水準を満たしている場合
 - 2：要求水準を下回っている場合
 - 1：要求水準を大きく下回る場合（改善指導が必要）

1 施設の設置目的の達成に関する取組

| 施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか | | 評価 |
|--|---|----|
| 管理運営状況 | 利用者が安心して施設を利用出来るように引き続き来館時の体調管理確認、検温対応、手洗い対応を徹底し、施設内での感染発生を起すことなく運営を行うことが出来た。イベントの実施については、親子一緒に参加出来る内容を増やし、利用者から好評を得た。父親と子ども、父・母と子どもでの参加が増加した。一時預かり保育については、引き続き利用者一人ひとりの状況に合わせた保育の実施をより意識して対応したことにより、定期的に利用する利用者が増えたとともに、既利用者からの紹介で新たに利用する利用者も増えた。また、職員の保育対応の向上のため、職員への研修、必要情報の共有を密に実施した。 | 3 |
| 区分 | 具体的な取組の状況・実績 | |
| 市指定事業 | ①子育てふれあい広場の維持管理 ②子育てふれあい広場での子育て支援に関するサークル・イベント・講習の実施 ③乳幼児の一時預かり対応 ④子育て家庭に対する交流の場の提供 ⑤子育てに関する情報提供 ⑥子育てに関する相談業務 ⑦子育て家庭の支援に関する関係機関との連携 | |
| 自主事業 | ①絵本読み聞かせ(月1回実施74組156名)②びよびよタイム(月1回実施55組105名)③こっこタイム(月1回実施47組100名)④わらべうた遊び+ベビーマッサージ(月1回実施58組122名)⑤わらべうた遊び(月1回実施82組144名)⑥誕生日会(年12回実施84組146名)⑦親子バンド演奏会(年2回24組名)⑧保健センター保健師保健講座(年1回3組6名)⑨保健センター栄養士講座(年1回4組8名)⑩防災センター防災士防災講座(年2回実施2組4名)⑪株式会社明日香保健師保健講座(年2回8組16名)⑫文京学院大学サークルペープサート(年3回15組38名)⑬ボランティアによるおもちゃ病院(年1回4組8名)⑭歯科相談(年1回6組13名)⑮夏祭り(年1回27組81名)⑯クリスマス会(年1回27組57名)⑰離乳食講座(年1回9組20名)⑱洋服交換会(年1回15組30名)⑲出張あそび場(年1回5組10名) | |
| サービス向上の取り組み | 引き続き利用者に安心して利用して頂くため、入館時の検温、体調確認、手洗い依頼を継続して実施し、定期的な施設内消毒、玩具類の消毒対応を実施して、施設内の感染予防に努めた。広場・一時預かり保育の利用者数について、広場は継続している玩具のサブスクリプションサービスが好評を得ているとともに、イベントへの参加から、継続して通常利用をされる利用者が増えた。一時預かり保育については昨年に比べて年間約240名の利用者が増えた。特に9月以降の新規利用面談、利用者が増えており、繁忙期となる1月後半から3月の平日はほぼ満員の予約、利用となった。広場については、新たなイベントとして、他企業と共同での離乳食講座の実施や、通常イベントの内容を親子で参加することが出来る内容に変更したことにより利用者が増えた。また、ふじみ野ステラ・イーストにて出張あそび場を実施し、広場未利用の親子に楽しんでもらい、広場の利用案内を行った。 | |

2 指定管理者の健全性

| | | |
|--|--|----|
| 団体の財務状況や組織体制は安定していて、施設管理を継続的、安定的に行うことができるか | | 評価 |
| 外部専門家からの指摘事項の概要 | 自己資本比率・キャッシュフローは良好で無借金。 貸借対照表の科目は、比較的シンプルで特に問題となるものはない。前期に引き続き、売上高、利益ともに堅調。 | 3 |
| その他特記事項 | | |

3 施設の有効活用

| 施設利用状況 | 利用区分等 | 予定（計画・目標） 単位 | 利用実績 単位 | 対前年比 | 年度目標達成率 | 評価 |
|--|--|---|------------|------------------|---|----|
| | つどいの広場利用者数 | 15,000 人 | 12,552 人 | 100.1% | 83.7% | |
| 一時保育利用者数 | 1,200 人 | 1,094 人 | 128.3% | 91.2% | | |
| 子育て相談件数 | 200 件 | 75 件 | 63.0% | 37.5% | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| (特記事項) 広場利用者数は、広場の紹介、イベント・子育て講座の状況等を引き続きSNS(X、Instagram等)で案内、実施の様子を紹介していることにより、利用者が実施内容をより捉えやすくなり、微増であるが利用者が増えた。また、一時保育利用者数は、9月以降から新規利用面談実施希望者が増え、その後利用する利用者が増えた。 | | | | | | |
| 事業実施内容 | 区分 | 協定内容・指定管理者提案 | | 追加事業、未実施事業及びその理由 | | |
| | 市指定事業 | (1)ふれあい広場の維持管理に関すること (2)子育て家庭に対する交流の場の提供に関すること (3)子育てに関する情報の提供に関すること (4)子育てに関する相談業務に関すること (5)子育て及び子育て支援に関する講習の実施に関すること (6)子育て家庭の支援に関する関係機関との連携に関すること (7)乳幼児の一時預かりに関すること (8)その他市長が必要と認める業務に関すること | | 追加事業 | | |
| | 自主事業 | (1)こっこタイム (2)びびよタイム (3)絵本よみきかせ (4)わらべうた+ベビーマッサージ (5)わらべうた (6)誕生日会 (7)ボランティアイベント(演奏会、文京学院大学サークルによるペープサート、おもちゃ病院) (8)歯科医講座 (9)壁面製作 (10)講座 「初めての夏の過ごし方～夏の感染症と熱中症予防」 「防災 家庭内事故・地震・水害時の備蓄品について」 「子どものアレルギーとスキンケア」 「身近な病気と応急処置」 「防災 家庭での事故防止と備蓄品について」 (11)企業との共同講座「離乳食講座」 (12)SDGsイベント(洋服交換会) (13)出張あそび場 | | 未実施事業 | 【未実施事業】 (1)世代間(高齢者と乳幼児)交流会：高齢者より、乳児や保護者に病気になる恐れが懸念されるという申し出があったことから、実施に至らなかった。 | |
| 利用サービス向上の取組 | 広場でのイベント・講座の実施について、実施内容を親子で参加できる内容を主体に実施したことにより、利用者から好評を得た。特にこどもの年齢に合わせた手作りおもちゃ等の制作が好評であり、それにより父親とこどもの参加が増えた。また、新規イベントとして、利用者からの要望を考慮して企業(グリコ社)との共同講座として離乳食講座の実施、SDGsに基づいた洋服交換会の実施により、利用者から好評を得た。また、ふじみ野ステラ・イーストでの出張あそび場を実施し、広場への利用案内を行った。 | | | | | |

4 利用者評価

| 区分 | 内容 | 評価 |
|-----------------|--|----|
| 利用者の要望把握 | <p>(1) 利用者要望把握方法 利用者アンケートの実施 ①活動毎アンケート ②利用者全体アンケート</p> <p>(2) 調査、会議等の内容</p> <p>①各イベント終了時に参加者からイベントについての感想・要望を受ける (実施時期) 各イベント終了後 (調査方法) イベント終了後に参加者に専用紙を配付し、記入依頼を実施 (回収率) 100% (調査項目) イベントについての感想・要望</p> <p>②利用者アンケートを実施 (実施時期) 第1回 令和6年11月25日～12月8日 第2回 令和7年2月25日～3月15日 (調査方法) 第1回 利用者にWebアンケートフォームの案内 第2回 利用者にWebアンケートフォームの案内 (回収) 第1回 Web回答34件 第2回 Web回答32件 (調査項目) 利用者年齢(保護者・乳幼児)、利用目的、イベントへの感想・要望、一時預かり保育への感想・要望、職員への感想・要望、広場全体についての感想・要望</p> <p>(3) 調査、会議等の結果</p> <p>①第1回：大満足44.1% 満足50% 普通5.9% やや不満0% 不満0% 第2回：大満足25% 満足71.9% 普通0% やや不満3.1% 不満0%</p> <p>②利用者からの広場、一時預かり保育に関する感想・要望を集計して職員全員で内容を把握し、変更・改善出来る事項(玩具・イベント内容、時間等)について対応を行った。</p> <p>③アンケート結果では母親と子どもの来館が約9割、父親と子どもの来館が約1割との結果であったが、実際には父親と子どもの来館が微増であるが増えている。また、土日祝日の父親、母親と子どもの来館、イベントへの参加も増えている。 第2回の利用者満足度でやや不満の回答が1件あった。その理由は、小学生の兄姉と未就学児の弟妹と一緒に広場を利用出来ないためというものであった。</p> | |
| 利用者からの評価・要望・苦情等 | <p>(1) 良好とする評価</p> <p>(つどいの広場)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・室内であるため、天候に左右されることなく安心して利用できる。 ・自分の子どもと同じ年齢の子どもの利用が多いので安心出来る。 ・イベントの内容がより親子で楽しめるものになったと感じており、親子で参加しやすくなった。(一時預かり保育) ・友達に教えてもらって利用した。事前に面談をしてくれること、そこで丁寧に説明してくれて安心して利用が出来た。 ・預かり、お迎えの際に丁寧に利用説明、子どもの様子を説明してくれるのは安心出来る。 ・職員全員が子どものことを知ってくれており、子どもが安心して利用できるので預けやすい。 (その他) ・職員全員が子どもの名前を覚えてくれたり、私(母親)にも優しく接してくれるのはありがたいです。 ・ひろば利用時に職員の方とお話出来るのはホッとします。話易い職員の方ばかりで良かったです。 ・市内に子育てに関する公共施設があるのはうれしいです。 <p>(2) 苦情・改善等の要望事項</p> <p>(つどいの広場)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが4歳なので、すべり台、ボールプールの様な身体を動かせるものを設置して欲しい。 ・キャラクターのおもちゃ(アンパンマン、ちいかわ)や音が出て、子どもが乗れるおもちゃがあるといい。 ・父親、母親間が交流できるイベントを作りたい。 (一時預かり保育) ・離乳食を用意してもらえるとありがたい。 <p>《対応措置》</p> <p>(つどいの広場)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児の利用もあるため、身体を動かす玩具については、利用者年齢の状況を見て、広場にある簡易すべり台等で対応する。 ・キャラクターの玩具、音が出る玩具については検討を行うが、乳幼児の利用もあるため、子どもが乗れる玩具の追加については慎重に検討する。 ・次年度に父親、母親間で交流出来るイベントの企画、実施を行う。 (一時預かり保育) ・離乳食については、子どものアレルギー等の考慮も必要なので、本部保健師と検討する。 | 4 |

5 事業収支

(単位：円)

| | 指定管理者収支 (令和6年度) | | | | 市の収支 | | | | 評価 | |
|---------------------|----------------------|---------------|------------|---|------------|--------------|---------------|--------------|----------|------------|
| | 年度計画額 | | 収支実績額 | | 令和6年度決算 | | 令和5年度決算 (前年度) | | | |
| | 項目 | 金額 | 項目 | 金額 | 項目 | 金額 | 項目 | 金額 | | |
| ①指定管理 業務事業収支 | 収入 | 利用料金 | 2,150,000 | 利用料金 | 2,572,300 | 歳入 | 施設使用料 | 0 | 施設使用料 | 0 |
| | | 事業収入 | 150,000 | 事業収入 | 400 | | 行政財産使用料 | 0 | 行政財産使用料 | 0 |
| | | 指定管理料 | 28,163,000 | 指定管理料 | 28,409,000 | | 国庫支出金 | 6,560,000 | 国庫支出金 | 5,973,000 |
| | | 雑入 | 5,000 | 雑入 | 0 | | 県支出金 | 6,560,000 | 県支出金 | 5,973,000 |
| | | 自主事業からの充当 | 0 | 自主事業からの充当 | 0 | | その他 | 0 | その他 | 0 |
| | | 計 | 30,468,000 | 計 | 30,981,700 | | 計 | 13,120,000 | 計 | 11,946,000 |
| | 支出 | 人件費 | 24,944,000 | 人件費 | 22,993,285 | 歳出 | 修繕料 | 0 | 修繕料 | 0 |
| | | 消耗品費 | 840,000 | 消耗品費 | 2,067,517 | | 保険料 | 0 | 保険料 | 0 |
| | | 光熱費 | 770,938 | 光熱費 | 1,085,824 | | 指定管理料 | 28,409,000 | 指定管理料 | 28,424,575 |
| | | 水道料金 | 29,062 | 水道料金 | 34,740 | | 業務委託料 | 0 | 業務委託料 | 0 |
| | | 委託料 | 100,000 | 委託料 | 0 | | 土地・建物賃借料 | 0 | 土地・建物賃借料 | 0 |
| | | 賃借料 | 120,000 | 賃借料 | 120,000 | | その他 | 0 | その他 | 0 |
| | | 通信費 | 120,000 | 通信費 | 160,000 | | | | | |
| | | 保険料 | 240,000 | 保険料 | 68,560 | | | | | |
| | | 修繕費 | 400,000 | 修繕費 | 0 | | | | | |
| | | 事業費 (市指定事業) | 1,217,000 | 事業費 (市指定事業) | 1,308,198 | | | | | |
| | | 公租公課 | 0 | 公租公課 | 0 | | | | | |
| | | 一般管理費 (本社経費等) | 1,677,000 | 一般管理費 (本社経費等) | 3,050,000 | | | | | |
| | | その他 | 10,000 | | | | | | | |
| | | 計 | 30,468,000 | 計 | 30,888,124 | | 計 | 28,409,000 | 計 | 28,424,575 |
| 収支 | 0 | | 93,576 | | 差引 | △ 15,289,000 | | △ 16,478,575 | | |
| ②市への納付金 ※納付金がある施設のみ | 市への納付金 | 支出 | 0 | 支出 | 0 | | | | | |
| ③最終収支 (①-②) | 収支 | 0 | | 93,576 | | | | | | |
| ●自主事業収支 | 自主事業収支 | 収入 | 155,000 | 収入 | 400 | | | | | |
| | | 支出 | 0 | 支出 | 0 | | | | | |
| | | 自主事業収支 | 155,000 | 自主事業収支 | 400 | | | | | |
| 分析 | 人件費比率【人件費/指定管理者事業支出】 | | | | | | | 74.4% | | |
| | 事業収支における経営分析 | | | 消耗品費の物価高騰やエネルギー価格の高騰により支出が増加したが、指定管理料として、エネルギー価格の高騰による電気料金等増額分を増額したことで黒字となった。 | | | | | | |
| | 一般管理費が、計画額と実績額で異なる理由 | | | 人材確保対応として、採用費(採用広告費)、紹介会社への紹介費用、本社職員対応のための費用を多く捻出したため | | | | | | |

6 管理運営全般

※すべて「適」で「3」。「4」・「5」・「否」とする場合は、必ず特記事項欄に理由を記載すること。

| 区分 | 確認内容 | 適否欄 | 評価 |
|------------|--|-----|----|
| 市との連携 | 1 市への報告、連絡、相談又は協議が適切に行われたか | 適 | 3 |
| | 2 市からの指示等に対し適切な対応が図られたか | | |
| 職員配置 | 1 施設管理運営に必要な人員が適正で有効に配置されているか | 適 | |
| | 配置実績 各事業ごとに2名以上の職員配置及び、一時預かり業務については児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を満たす人数。 | | |
| | 2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか | | |
| | 3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか | | |
| 平等利用 | 4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか | 適 | |
| | 1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか | | |
| 経理 | 2 利用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか | 適 | |
| | 1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか | | |
| 施設・備品の維持管理 | 2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか | 適 | |
| | 1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか | | |
| その他 | 2 備品は台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか | 適 | |
| | 1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか | | |
| 特記事項 | 2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが適切な時期に提出されたか | 適 | |
| | | | |

7 危機管理体制

※すべて「適」で「3」。1箇所でも「否」の場合は「1」。「4」・「5」・「否」とする場合は、必ず特記事項欄に理由を記載すること。

| 区分 | 確認内容 | 適否欄 | 評価 |
|----------|--|-----|----|
| 安全対策 | 1 危機管理マニュアルが整備されているか | 適 | 3 |
| | 2 危機管理マニュアルの内容が職員に周知されているか | | |
| | 3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか | | |
| 個人情報保護 | 1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか | 適 | |
| 防犯、防災対策 | 1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか | 適 | |
| | 2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか | 適 | |
| 緊急時対応、体制 | 1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか | 適 | |
| | 2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか | | |
| 特記事項 | 危機管理に対する職員研修の実施（実施内容：救急救命対応、不審者対応訓練） | | |

総合評価

【総合評価】 A:とても優れている / B:優れている / C:適正である / D:努力が必要である / E:改善が必要である

| 総合評価 | 評価項目 | 評価 | 総合評価 | | 子育て支援施設 |
|------|------------|----|------|--|---------|
| | 施設の設置目的の達成 | 3 | C | | |
| | 指定管理者の健全性 | 3 | | | |
| | 施設の有効活用 | 3 | | | |
| | 利用者評価 | 4 | | | |
| | 事業収支 | 3 | | | |
| | 管理運営全般 | 3 | | | |
| | 危機管理体制 | 3 | | | |

評価理由
 ・イベント内容の不断の見直しを行うとともに、市及び社会資源を活用したイベントの実施により高い利用者満足度を維持することができたため。
 ・一時預かりについて、保育内容の充実を図ることで利用人数を増やすことができたため。

| 取組・改善案等 | 前年度からの課題・改善事項 | 実施状況 | 次年度へ向けての目標・取組・改善事項 |
|---------|--|---|---|
| | ①引き続き感染防止対応を実施する ②SNSの利用を継続すると共に、市内の各種イベントへの参加や鉄道駅・店舗への案内ポスターの掲示依頼を実施する ③新規イベントの企画・実施と外部ボランティア、企業（教育・医療関連）との共同イベントの提案、実施 | ①施設内、玩具等備品の消毒の徹底、職員の健康管理、利用者の来館時の検温・体調確認・手洗いの依頼を徹底 ②継続してSNS(X、Instagram)にて、広場・一時預かり保育の紹介と広場イベントの告知、実施状況の紹介と、案内チラシを施設周辺の鉄道駅・店舗・保育園・幼稚園・医療機関・福祉施設に継続して配布し、認知度を高める ③新規イベントの企画・実施のためのボランティア（高齢者、中高生等）への参加依頼と受け入れの実施 | ①引き続き感染防止対応を実施する ②SNSの利用を継続すると共に、市内の各種イベントへの参加や鉄道駅・店舗への案内ポスターの掲示依頼を継続して実施する ③更なる新規イベントの企画・実施と外部ボランティア、企業（教育・医療関連）との共同イベントの提案、実施 |

指定管理者自己評価

(1) 評価期間の取組に対する評価

①サービス向上に向けての取組

- ・広場でのイベント内容について、父親と子ども、父親・母親・子どもが参加出来るように内容の変更を行い、利用者から好評を得た。
- ・新規イベントとして、グリコ社と共同で離乳食講座を実施し、初めて子育てを行う利用者、離乳食対応で相談したい利用者から好評を得た。
- ・一時預かりの新規利用希望者への利用前面談内容の見直し、利用にあつての説明内容の見直しを行い、利用者が安心してやすい対応を実施した。

②業務の効率化に対する取組

- ・広場のイベントを利用者が参加しやすいよう日程、時間の見直しを行い実施した。予約制が基本だが、状況により当日参加の受け入れも実施した。
- ・一時預かりの新規利用希望者が速やかに面談を行い利用開始が出来るように、利用者の希望に沿った面談対応が出来るように対応職員の増員を行い、利用者増に繋がった。

③その他

- ・日々の室内設備、備品、玩具点検を実施し、修理交換が必要な際は速やかに対応を行い、安心して利用出来るような環境整備を行った。
- ・コロナ禍により中学校が延期していた中学生の職業体験の受け入れを行い、職業体験と世代間交流を実施した。
- ・毎月実施の誕生日会に明日香所属の保健師を常駐させ、保護者からの子育て相談対応を実施することにより、利用者から好評を得た。

(2) 管理業務実施上の課題

- ・施設内での感染症防止のため、継続して備品、玩具等の消毒の実施と利用者への来館時の検温、手洗い実施を継続する。
- ・一時預かり保育における事故防止継続のため、職員への対応指導の徹底、研修を実施する。

(3) 次年度以降の取組

- ・広場での新規イベント、講座の実施を行うにあたり、利用者の希望に沿った子育て支援に関する内容を実施する。（子育て関連企業との共同講座の実施、父親、母親間交流イベントの実施、外部講師による子育て講座の充実）
- ・職員の一時的預かり保育対応の技能、対応向上のため、専門知識のある外部講師の研修を実施し、更なる向上を行う。
- ・昨年度同様、中学生の職業体験受け入れ、高校生、大学生、高齢者のボランティア受け入れを行い、広場での世代間交流を実施する。また、出張あそび場も継続し、普段広場まで遊びに来れない親子にあそび場を提供する。